

平成 1 5 年 9 月

交通政策審議会交通体系分科会環境部会の設置について

1 . 目的

環境部会は、交通に関する環境政策の基本的な考え方について調査審議するために設置する。

2 . 当面の検討事項

環境部会における当面の検討事項としては、
京都議定書の発効が現実的となっていること、
来年度において地球温暖化対策推進大綱の評価・見直しが行われる予定であること、

運輸部門の CO2 排出量が依然として目標を上回っていること、
等を踏まえ、以下としたい。

- (1) 現行の温暖化対策の評価
- (2) 現行対策の強化策と新規対策の検討
- (3) その他 (京都メカニズムの運輸部門における取組みなど)

3 . 当面の審議スケジュール

環境部会における当面の審議スケジュールは、以下のとおりとしたい。

- 2 0 0 3 年 9 ~ 1 0 月 運輸部門における CO2 排出量の推移
→ 現行対策の概要、自由討議
- 1 1 月 「自動車交通対策」の評価と課題
- 2 0 0 4 年 1 月 「環境負荷の小さい交通体系の構築」の評価と課題
- 2 ~ 3 月 現行対策の強化策と新規施策
- 4 月 中間とりまとめ

交通政策審議会交通体系分科会環境部会委員名簿

50音順

委員

いぐち 井 口	まさかず 雅 一	東京大学名誉教授
さわ 佐 和	たかみつ 隆 光	京都大学経済研究所所長
すぎやま 杉 山	まさひろ 雅 洋	早稲田大学教授
はぎはら 萩 原	きよこ 清 子	東京都立大学教授
まつお 松 尾	まさひろ 正 洋	日本放送協会解説委員

臨時委員

いしたに 石 谷	ひさし 久	慶応義塾大学教授
おかじま 岡 島	しげゆき 成 行	(社)日本環境教育フォーラム専務理事
かげもと 影 本	ひろし 浩	東京大学教授
ごとう 後 藤	としひこ 敏 彦	環境監査研究会代表幹事
だいしょう 大 聖	やすひろ 泰 弘	早稲田大学理工学部教授
なかざと 中 里	みのる 実	東京大学大学院法学政治学研究科教授

計 11 名